



ALKÉKENGÉ (ほおづき) – AMOUR (愛のキューピッド)

ふわふわの白い雲から、キューピッドが放った愛の矢。その矢は翼を持つ恋人たちをすり抜けて、ほおづきに命中しました。矢で貫かれたこの果実は、情熱のシンボル。散り散りに破裂し、満天の星空を作り出しました。



BOUGAINVILLÉE (ブーゲンビリア) – BRISE MARINE (海のそよ風)

海の彼方の地平線に現れたブーゲンビリアの花々。海のそよ風がさわやかに吹いてきます。



COQUELICOT (ヒナゲシ) – COMÈTE (彗星)

一面に咲き乱れ、風に揺らめくヒナゲシの花。
夢と想像力を象徴するふんわりと軽やかな
シルエットはうねりながら伸びて、夜空を進む
彗星にも届きそうです。



DAPHNÉ (ダフネ) – DAPHNÉ (ダフネ)

老いから逃れるかのように伸びた、細くもつれた小枝。つややかな髪のようなダフネの枝は、咲きほこる小さな花の下に姿を隠しています。



EDELWEISS (エーデルワイス) – ÉTOILE (星)

険しい山の斜面に咲くエーデルワイスは、「アルプスの星」とよばれる、滅多に出会えない美しい花。夜になるとときどき、夜空にまたたく星のゆりかごに帰ります。



FRAISIER DES BOIS (野イチゴ) – FORTUNE (幸運)

厚いカーペットのように地面を覆う小さなイチゴ。甘い香りを放つこの果実は、花のようなコートをはためかせて飛ぶ小さなてんとう虫の運命に導かれています。



GLYCINE (藤) – GRÂCE DU PRINTEMPS (春の恵み)

風に揺れ、かぐわしい香りを放つ藤のつる。遠くの方に、静かな春の景色が見えてきます。



HÉMÉROCALLE (ヘメロカリス) – HEURES (時)

一日だけ花を咲かせる、時の囚人ヘメロカリス。過ぎゆく時間から逃れるために散る花びらは、さなぎが蝶になって飛び立っていく姿を思わせます。



IRIS (アイリス) – ILLUSIONNISME (イリュージョニズム)

霧がたちこめる春の朝、まるで魔法にかけられたかのように、繊細なアイリスがひとりでにその花を咲かせます。



JASMIN (ジャスミン) – JARDIN BLANC (白い庭)

明るくうららかな4月のある日、ムッシュディオールのお気に入りの自宅の庭園で、ジャスミンが初めてその花を太陽に向けて開きました。まばゆいばかりの白い姿から、繊細な香りが立ちのぼります。



KNAUTIA (クナウティア) – KALÉIDOSCOPE (万華鏡)

嵐の後、白い光が反射する古い鏡。好奇心あふれるたくさんの花々が鏡の中に自らの姿を探し、そのうちの1本がそれを見つけました。それはまるで魔法のように、光が織りなす花々の万華鏡に命を吹き込みます。



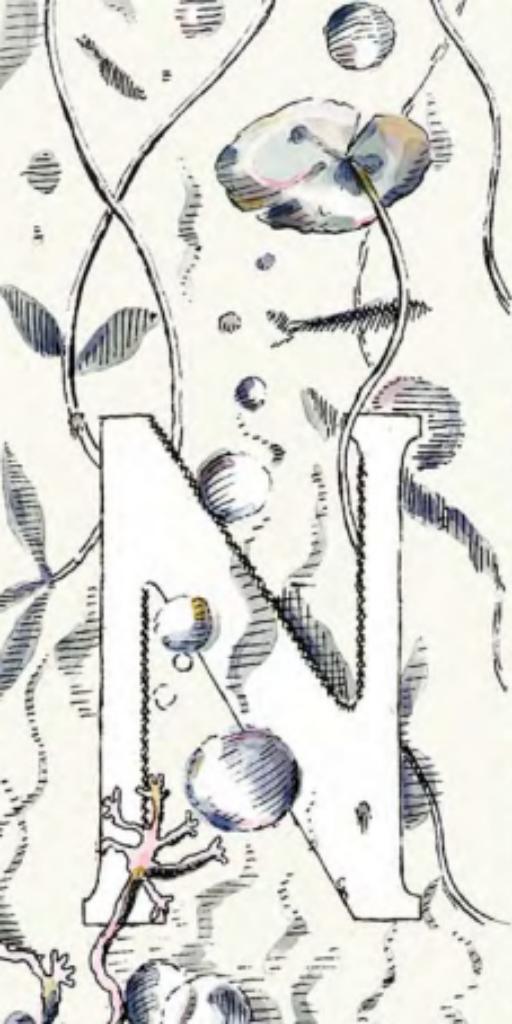
LAVANDE (ラベンダー) – LUMIÈRE (光)

ラベンダー畑で、漆黒の闇に小さな螢たちが飛び込んできます。光りながらせわしなく飛び回り、新しい蕾に命を与え、成長させます。もう間もなく夜明け。残り時間はあとわずかです。



MUGUET (スズラン) – MERVEILLE (素晴らしいもの)

スズランが一面に咲き乱れるおとぎ話のような庭園。カマキリは星々の光の助けを借りて、葉っぱの中でミラーが付いた昔ながらのペンダントに出会います。彼女は生まれて初めて、鏡に映る自分の姿を見ました。なんと素晴らしい体験でしょう！



NÉNUPHAR (スイレン) – NYMPHE (ギリシャ神話の精霊)

水面に静かに浮かぶスイレンが向かった先はニンフの滝。この滝には、乙女の姿をした自然の精霊が宿っています。



ORCHIDÉE (ラン) – OMBRE (影)

織細なランが、まるで無限に続く影遊びのように、端正なラインの中に姿を現しては消えていきます。



PIVOINE (ピオニー) – PLUIE MAGIQUE (魔法の雨)

単調なある日、叩きつけるような雨音とそのリズムが世界を包み込みます。ピオニーが大きな花びらを広げると、新しいシンフォニーを響かせながら、その花弁をさらって行きました。



QUADRILLOBE (四つ葉) – QUAND VIENT LE SOIR (夕方)

夕方が来ると、草原はその最も貴重な宝物を隠してしまいます。夕暮れ時に四つ葉のクローバーを見つけるには、幸運の力を借りる必要があるでしょう。



ROSE (バラ) – ROMANTIQUE (ロマンティック)

太陽が降り注ぐローズガーデンを抜け出した小さなバラ。愛し合う恋人たちがたたずむ窓辺に飾られ、やがて澄み切った空に吸い込まれていきました。



SCILLE (シラー) –
SOUFFLER (風が吹く)

ある春の日、そよ風に吹かれて遊ぶシラーの
花々。



TOURNESOL (ヒマワリ) – TRÉSOR (宝)

太陽が空に輝き、宇宙をその光で満たします。たっぷりの陽射しを浴びたヒマワリが、生命の源である宝物のような光の方へと顔を向けます。



UNCARINA (ウンカリナ) – UNIVERS (宇宙)

星空に咲く貴重な花のようなウンカリナ。その
ブライトイエローの花が、時が止まったかのよう
優美な雰囲気の中で咲いています。



VIOLETTE (スミレ) – VOLER (飛ぶ)

空間に漂うスミレの香り。

閉じ込められていた鳥かごを離れた極楽鳥。空に目をやると、長い月日を感じさせる背の高い木々の枝の間から、自由に飛び回る彼らの姿を見つけることができるでしょう。



WEIGELA (タニウツギ) – WAX (ワックス)

踊るように花を咲かせるタニウツギ。その姿はまるで花が織りなす蜃気楼のようです。



XYLIA (キシリ亞) – XERANTHEMUM (キセランセマム)

森の主として、手つかずの自然の中で千年もの間立ち続けてきたキシリ亞。さまざまな色の花々が、その枝を楽し気に彩ります。



YLANG-YLANG (イランイラン) – YEUX (目)

黄金の滝の中に咲くイランイランの花びらは、つかの間、その姿を揺らめく瞳の形へと変容させます。



ZINNIA (ヒャクニチソウ) – ZODIAQUE (星座)

遠くの星々のシレエットを浮かび上がらせる、太陽のまばゆい光。くるくると回るドレスを思わせるヒャクニチソウのように、夜空に星座が浮かび上がります。